

# 法寿苑 在宅通信

地域の皆さんと共に！！

第41号 平成29年3月発行

ショートステイでは2月24日に地域交流ルームにて『ケーキバイキング』を行いました。イチゴのショートケーキやモンブランケーキ、シュークリーム等、ご利用者には好みのケーキを思う存分召し上がって頂くことができました。ご利用者の中にはケーキを3個4個と食べられる方もいらっしゃいました。2月28日の昼食はユニット炊飯にて『すき焼き』を召し上がられました。ユニット炊飯は予定されている献立とは異なり、ユニット独自でご利用者のリクエストのもと栄養士と事前に計画をたて、調理の過程においてユニット内で可能な調理はご利用者とユニット職員とで行うイベントです。1つのすき焼き鍋を数人のご利用者で食べられ、各々が食べたい食材を選びながら召し上がっていました。

今後も家庭の雰囲気を取り入れ、一人ひとりに合わせた生活をご利用者やご家族と一緒に作っていかれたらと思います。

## ショートステイ

ケーキバイキング



すき焼き



## デイサービス

はや三月も終わろうとしています。この一年も楽しい行事がたくさんありました。六月の「たもや」さんのイベントでは、打ちたてのうどんとたくさんの種類の中から好きな天ぷらやいなり寿司等を選んで頂き、お腹いっぱい召し上がって頂きました。九月はデイサービス初の試みとして秋祭りを開催し、昔懐かしい縁日を楽しんで頂きました。十一月の志度寺への外出では、五重塔と色づいた木々が調和した秋の風情を満喫しました。そして一月の新年お楽しみ会では、少し遅い初笑いとはばかりに大いに笑って頂きました。一年はあっという間でしたが、デイサービスはいつもご利用者の笑顔でいっぱいでした。

また来年度もご利用者に喜んで頂けるような楽しい催し物をいろいろと考えていきたいと思ひます。

# 弘善会ヘルパーステーション



ヘルパーがご利用者のお宅で提供させて頂くサービスの中に、調理や日用品の買い物があります。

ある方はご病気により目が見えづらく、火の取り扱いやスーパーまで買い物に出掛けることが負担になっていましたが、私たちがお伺いして、調理や買い物のお手伝いをさせて頂くようになり、「温かい食事を摂ることができ、不安な思いをして買い物に行かなくて済むようになった。」というお言葉を頂きました。これからも、ご利用者が住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、ご支援させて頂きたいと思っております。

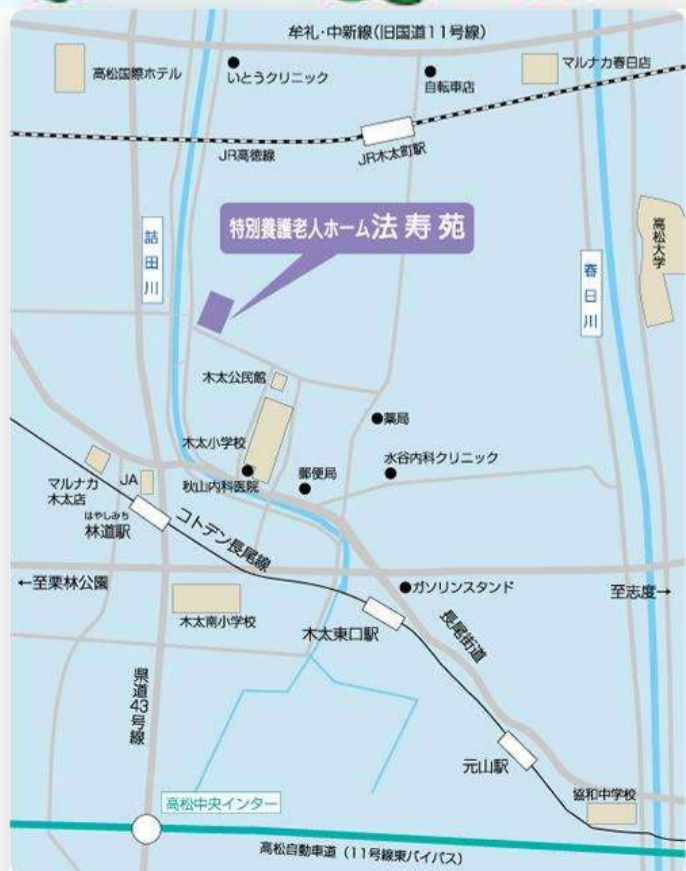
※サービスのご利用については、最寄りのケアマネジャー様へご相談ください。法寿苑でも承っております。

## 老人介護支援センター

支援センターでは、平成29年3月6日に第4回高齢者推進事業を開催しました。「在宅介護におけるリスクマネジメント」という題目で訪問看護ステーション Re:Home の作業療法士 山田孝昭氏をお招きし講話して頂きました。そこでは専門的な用語がたくさんでございましたが、在宅に潜むリスクをわかりやすく説明してくれました。最後は皆さんに家庭でできる簡単な体操を先生から教えて頂き、運動の大切さを改めて教えて頂きました。



★支援センターでは地域の皆様にお役に立てるような高齢者推進事業を随時開催していきたいと思っております！来年度も法寿苑老人介護支援センターを宜しくお願いします。



住み慣れた地域で  
安心して暮らせるよう  
まごころをこめて  
お手伝いさせていただきます

### 特別養護老人ホーム 法寿苑

〒760-0080 高松市木太町 3308

特別養護老人ホーム	087-832-5500
法寿苑デイサービスセンター	087-832-5680
法寿苑老人介護支援センター	087-832-5400
弘善会ヘルパーステーション	087-832-5768

